

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度北九州国道管内渋滞対策検討業務
業 務 概 要	交通実態調査 1式、交通状況フォローアップ 1式、渋滞対策検討 1式、渋滞対策協議会関連資料作成 1式、報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 北九州国道事務所長 上田 晴気 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-10
契 約 年 月 日	令和 8年 5月11日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契 約 金 額	13,002,000円 (税込み)
予 定 価 格	13,002,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	北九州国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 5月12日
履 行 期 間 (至)	令和 9年 2月26日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度北九州国道管内渋滞対策検討業務
2. 履行場所 北九州国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州本社
電話：092-418-8020
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、北九州国道事務所管内の主要渋滞箇所等について、最新のプローブデータによる交通状況のフォローアップおよび渋滞要因の分析を行うとともに調査対象箇所において、交通実態調査を行い、具体的な渋滞対策の検討やTDM施策の実施・検討を行う。また、渋滞対策協議会関連資料の作成を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|--------------------|----|
| ・交通実態調査（2箇所） | 1式 |
| ・交通状況フォローアップ（37箇所） | 1式 |
| ・渋滞対策（検討2箇所、TDM施策） | 1式 |
| ・渋滞対策協議会関連資料作成 | 1式 |
| ・報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、7者から参加表明書が提出され、7者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「北九州国道管内における渋滞箇所として分析・評価を行ううえでの着目点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「北九州国道管内における渋滞箇所として分析・評価を行ううえでの着目点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

北九州国道事務所 計画第一課長